

## 正誤表

弊機構発刊の「薬剤使用状況等に関する調査研究報告書【令和元年度】」の以下ページにて、誤りがございましたので、下記の通り訂正いたします。

ページ	行番号	《誤》	《正》
66	14	・クローバック対象の市場拡大増分を1.0%とした。(24条：2019年0.5%)	・クローバック対象の市場拡大増分を2019年は1.0%とした。(第4条)
82	7	2020年のM率は、2019年の+0.5%に対し、+1.0%となっている。還付率は図表2-18の通りに設定された	2019年のM率は、2018年の+0.5%に対し、+1.0%となっている。2020年のM率は+0.5%に設定された。2019年の還付率は図表2-18の通りである。
92	21	各薬剤ともに2019年1月に薬価が決定し、償還リストに掲載されている。Spinraza <sup>®</sup> 70 000 €、Yescarta <sup>®</sup> は327 000 €、Kymriah <sup>®</sup> は297 666 €であり、ともに償還率100%となっている。	2019年1月末時点では未定だった薬価が決定し、Spinraza <sup>®</sup> は70,000ユーロ(2019年4月)、Yescarta <sup>®</sup> は327,000ユーロ(2019年7月)、Kymriah <sup>®</sup> は297,666ユーロ(2019年12月)となり、いずれも償還率は100%である。
95	29	脊髄性筋萎縮症薬 Zolgensma <sup>®</sup> (1,945,000,000ユーロ/バック)も登録されている。	脊髄性筋萎縮症薬 Zolgensma <sup>®</sup> (1,945,000ユーロ/バック)も登録されている。

皆様に深くお詫び申し上げます。